

しろやま

【学校教育目標】

学校HP QRコード→



ふるさとを愛し、21世紀をたくましく生きぬく子どもの育成

御船小学校 学校便り

令和6年7月10日（水）

文責：校長 濱本竜一郎

感謝！！民生・児童委員懇談会

7月2日（火）、御船小校区の民生委員・児童委員懇談会を開催していただきました。

授業を参観していただいたのち、**参観後の感想**や**日頃の地域での子供たちの様子**について情報交換がありました。



【御船小校区民生・児童委員の皆様】

山下日出美 様（1丁目）、森本とし子（2丁目・瓜山）

沖田すが子 様（3・4・5丁目）、甲斐 榮子 様（6丁目）

淀川 春美 様（上辺田見）、藤井久美子 様（中辺田見）

上野 早苗 様（下辺田見）、米村嘉代子 様（下荒瀬）

浦田 武美 様（牛ヶ瀬1区）、山田 正春 様（牛ヶ瀬2区）

岩永 正二 様（上下迎町・旭町）、九山 司 様（今城・桜町）

佐久間 光代 様（上辺田見）

主任児童委員：川上 愛子 様、江原 澄江 様、本田恵美子 様



【よかったところ】

「（授業を参観して）数年前に比べ、**子供たちが落ち着いている。**」

「登校時も、**挨拶をちゃんと返してくれる子供たち**が多くなった。」

「登校班の班長が、近くの**1年生の家まで迎えに行っている。**感心！」

【気になっているところ】

「**登校班がバラバラ**で全然並んでいない班がある。」

「信号が変わろうとするときに、**飛び出しが心配！**」

「（地域での様子を見て）**交通事故に遭わないか、それが一番心配**している。」

運動会の勢いそのままに～団対抗図書祭り～終わる

図書委員会が、読書活動の推進に取り組んでいます。

題して「**団対抗図書祭り**」でした。

6/6（木）～21（金）、読んだ本の冊数を集計し、赤団と白団で競うことを通して、本に触れ、本に親しむことをねらいました。

本日、昼の放送で発表された結果は、赤団935冊、白団1000冊で、白団の勝ちでした。

図書委員会の子供たちの取組に大いに感謝します。



始まります。御船小放課後子ども教室

7月1日（月）、本校において、放課後子ども教室運営委員会が開催されました。御船町教育長・上杉奈緒子先生から、運営委員を代表して、コーディネーターの清水敏則様に委嘱状が手渡されました。大変お世話になります。

参加を希望する4～6年生児童を対象に、予定された日の16時～17時、ものづくりやニュースポーツを体験します。既に募集はありましたが、随時、受け付けられているようです。関心のある方は、町社会教育課にお問合せください。



【名文暗記～御船小「国語化計画」実行中～】

本校では、名文暗記に取り組んでいます。語彙の質と量を増やすこと、そして、記憶するという脳の機能を活性化するために取り組んでいます。

今年度初となる6月は、右の「風の又三郎」（宮沢賢治）から始めました。全校で169名／387名の児童たちが暗記できました。

「どっどど どどうど／どどうど どどう」

思わず手拍子を打ちたくなるような言い回しです。

児童たちも口ずさみながら、日本語のリズムの良さを感じ取っていました。

1学期最後となる7月は、昨年度の1月にもチャレンジしましたが、再び、御船町出身の歌人・河野裕子さんの俳句「たっぷりと 真水（まみず）を抱（いだ）きてしづもれる 昏（くら）き器（うつわ）を近江（おうみ）と言（え）り」です。

この俳句は、御船町役場の一角にある歌碑に刻まれています。

昨年度もチャレンジしていることもあり、開始から1週間足らずで、65名が暗記しています。御船小の児童たちが、この俳句に親しんでくれたことが嬉しいです。

保護者の皆様の応援、よろしくお願い申し上げます。

									風の又三郎
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	宮沢賢治
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	
ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	

